

認知症の親と子どもにはさまれて

三郷の小さなつどい 11 / 19 (土) 13 : 30 ~
三郷市文化会館 中会議室

自己紹介の後、大場先生のクリニックの高杉さんから記憶力を高める試みとして、ご本人の自分史を作った取り組みが報告されました。

話し合いでは、妻を介護中のSさんから、デイサービス拒否の悩みが出され、参加者の多くからケアマネと相談することを勧められました。徘徊対策では、市の補助があるシステムを利用することもアドバイスがありました。

93歳の母親を介護中のYさんは、「物盗られ妄想から私の息子を非難するので情けなくなる」という話があり、息子さんに物盗られ妄想のことをよく説明し、納得してもらえるようにとのアドバイスがありました。

64歳の母親を介護中のGさんは、父親が介護に非協力的で、妹なども来てくれないので困っているということでした。自分たちの子供も小さくて手がかかるので、この先、どうなるのか途方に暮れてしまうと話をされました。それに対しては、「妹さんに『今うちに来ないとお母さんに忘れられてしまうよ』と素直に言ったらどうか」とアドバイスがありました。